宮崎処理場（高洲町）

檜地域まちづくり推進委員会広報誌 あおき
年2回発行

あおき

AOKI

2023.Mar.
第23号
令和5年3月 発行



Contents

檜地域まちづくり推進委員会 …… P2～7
檜地域自治区地域協議会 …… P8～9
檜地区社会福祉協議会 …… P10～11
檜公民館 …… P12
宮崎地区交流センター …… P13
檜地域事務所 …… P14



広報「あおき」は「地域コミュニティ活動交付金」を活用して発行しています

新しい檜のカレンダー、できました。

三月末より、檜地域事務所・檜公民館・宮崎地区交流センター・檜児童センターにて配布しております。



表　紙　の　説　明

施設の概要

宮崎処理場は大淀川左岸区域を対象に、昭和４６年９月に建設工事に着手して、昭和５３年５月に供用開始しております。

ここでは、汚水や雨水を標準活性汚泥法による処理をした後、大淀川へ放流しています。

1. 所　在　地：宮崎市高洲町10番地
2. 敷地面積：75,463㎡
3. 処理開始：昭和53年5月
4. 排除方式：分流式、一部合流式
5. 処理方式：標準活性汚泥法
6. 放　流　先：大淀川



※詳しくはP7に記載しております。

まちづくりの祭典 in あおき

「令和4年 まちづくりの祭典 in あおき」ひさびさに開催!!

橲地域まちづくり推進委員会　会長　松竹 昭彦

12月10日、コロナに泣かされて3年ぶりとなる開催となりました。

当日は12月とは思えないほど温かで穏やかな好天に恵まれ、橲地域のまちづくり活動の紹介・学校紹介・ステージ発表・地産品の販売etc.・・・清山宮崎市長他多数のご来賓・友好地域の生目地区・関係団体や企業・中高生のボランティア・老若男女のたくさんのお客様・・・たくさんの皆さんのおかげで大いに盛り上がりました。“A・K・G（橲・活気・元気）”を合言葉に、住みよい住みたいまちづくりを進めている橲地域です。やはり皆さんの笑顔が集うイベントはいいものですね～。本当にお世話にありがとうございました。

少しずつ感染症に伴う様々な制限は緩和されつつあります。これからも皆さんとともに楽しくつくりあげていくまちづくりを目指します。今後ともご協力ご支援そしてご参加、よろしくお願いいたしま～す。

















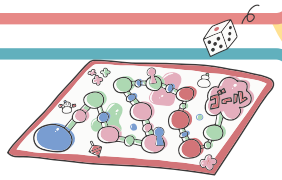
安全対策部会

部会長　石川 伸一

今年度の部会活動を振り返ると、行動制限が解除されてから急に慌ただしく事業が進みました。

地域内４校の小学校への防災教育支援は、学校毎に内容に違いがあるため事務局に負担をかけましたが、多くの協力を得て無事実施出来ました。また他の事業においても、十分ではない部分もありましたが、今の社会情勢からして及第点だったと思います。そして、一番の実績は、３年ぶりに「まちづくりの祭典inあおき」の開催が実現出来た事です。

私たちは防災かまど、青パト紹介に重点を置き、パネル等で活動をPRしましたが、これまでやってきた起震車体験やはしご車体験が、消防車両との撮影のみとなったため、集客に苦労しました。それでも来場されたご家族連れにはポップコーンのふるまいでもてなし、喜んでいただけました。何より、沢山の笑顔が見れたこと、地域に元気を与えられたことに充実感を得られました。各事業の準備や協力いただいた部会員の皆様に心より感謝申し上げます。



教育連携部会

部会長　黒岩 雄二

教育連携部会では、コロナ禍でイベント活動が制限されてきた中、昨年度より「穐すごろくゲーム」の制作に取り組んできました。

今年度は、遊戯された方々のご意見やご要望を反映して、すごろくのポイントになっている地域の名所や公共施設の写真と紹介文を別冊にまとめたガイドブックを作りました。

また、すごろくのコマやサイコロを手作りできる厚紙のキットで用意して、それらを一組にした「すごろくセット」を、3年ぶりに開催できた「まちづくりの祭典inあおき」の会場内で、地域の皆さんと一緒にゲームを楽しみながら配布させていただきました。当日は、前日準備で用意したセットが早々となくなってしまい、スタッフがその場で追加のセットを作って配布するほどの好評でした。穐地域のことを改めて地域の皆さんや子ども達に知っていただく良い取り組みになりました。

まだ若干ゲームが残っています。子どもさんやお孫さんと楽しまれたい方は穐地域事務所のまちづくり事務局で無料で配布しています。



地域再生部会

部会長　守永 泰雄

みなさんこんにちはー! 地域再生部会長の「もりなが」です。キャラメルと呼んでくださーい。今年で6回目の干支(兎ちゃん)を迎えました。

私たちの部会は「まちづくりの祭典inあおき」で焼いも・サンマ焼の販売と綿菓子・ポン菓子のふるまいコーナーを担当しました。予想以上の地域の皆様方に来場していただいたおかげをもちまして、100名分のふるまいが「あっという間の為五郎」でした。3年ぶりの開催でしたので来場された地域の皆様方の顔が「コロナに負けてたまるか」とみんな弾けて楽しんでいました。来年もやっと! どんどんふるまいもすっど! しかし、販売コーナーのサンマは不漁で高騰が続いているので来年度は別メニューでやらせてもらいます。悪しからずご勘弁を。

穐地域を盛り上げるには「祭」は欠かせません。赤ちゃんからおじいちゃん(私を含んで)・おばあちゃんまでみんな喜んで楽しんだ「まちづくりの祭典inあおき」でした。目出度し、目出度し!



文化部会

部会長　仁田脇 康二

まちづくりの祭典が開催され、部会では中心になるステージをまかされました。檍という町の文化を私達が担っているという自負につながり、部員の志気の盛りあげに役に立つものでありました。

その中ステージで行われる各団体の発表が地域に根づいた活動であり、各出演団体が十分に持ち味を発揮できるプログラムになっていたことに感銘を受けました。

また、司会者の間の取り合いが素晴らしく出演団体の移行がスムーズに行われ、大いに来場者を魅了しました。

また、最後の来場者やスタッフ全員での檍の盆踊りでは、文化部の活動そのものであり、このイベントを通じて、文化部会の責任と存在価値を改めて考えるものになり、大変有意義でした。



福祉部会

部会長　髙橋 博

福祉部会では公民館2階の中会議室を会場として「お兄ちゃんお姉ちゃんと遊ぼう」コーナーを担当しました。前日より部会員が協力して会場を設営し、すごろくゲームや紙芝居、折り紙などを準備しました。

当日は、檍中学校・宮崎中学校のボランティアの生徒たちが多数協力してくれ、小さな子どもたちの遊び相手になってくれました。生徒たちの優しい声掛けで子どもたちも夢中で遊びに興じ、とても楽しい時間を過ごすことができました。部会では呼び込み役や見守り役も配置していましたが、その必要もなく、会場には最後まで親子連れの笑顔と歓声が絶えませんでした。

最後に、こういうイベントを通じて地域の人たちが交流を深め、楽しく住みやすいまちづくりが一段と進むことを期待しますし、運営に当たられた全てのスタッフの皆様に心から感謝致します。



環境部会

部会長　児玉 輝夫

今年のまちづくりの祭典inあおきでは多くの地域の皆様にご来場をいただいた中、環境部会は、2月と8月に調査している江田川・新別府川の水質検査を一覧表にして体育館で展示発表しました。ここ数年での水質の汚染の変化がわかり来場者の皆さんにもご理解いただけたと思います。

また、屋外テントでは一ツ葉入江でコアジサシの保護活動時に設置するコアジサシのデコイ（模型）と入り江のジオラマを展示しました。また、地域の河川や入り江に飛んでくる野鳥の写真パネルを50枚展示し、普段目にしない野鳥もありました。

部会では年間を通していろんな地域内の環境保護活動に取り組んでいます。「コアジサシ保護活動」「福島ひまわり里親プロジェクト」「江田川・新別府川水質検査」「ほたるの育成」「干潟観察会」等です。一緒に協力していただけませんか! お気軽に事務局まで連絡ください。待ってます。



スポレク部会

部会長　神川 考央

コロナ禍の中で、令和2、3年中止になり3年ぶりの開催となり地域の方々や子どもたちとの交流が出来ました。

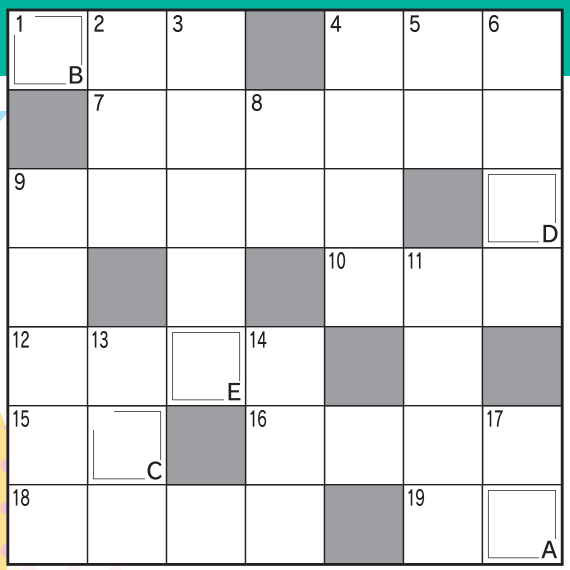
スポレク部会では、ニュースポーツ体験コーナーを担当し、ラダーゲッターとスカットボールという2種類のニュースポーツを準備し、橲中・宮中のボランティアの生徒さんと一緒に来場された大人や子どもたちとプレーをしながら体験をしてもらいました。

地域づくりや仲間づくり、健康維持増進などをコンセプトに、コロナ・インフルエンザ感染防止対策をしっかりやりながら、部会員一致団結して今後も頑張っていきたいと思いますのでご協力をよろしくお願いいたします。

私たちが想像した以上に多くの子どもたちから高齢者の方がご来場いただきありがとうございました。

みんなで解いて応募してね！ 橲クロスワード

応募締切 5/2(火) 当日消印有効



2重枠A・B・C・D・Eを並べた言葉が答えです。

宮崎処理場 [A][B][C][D][E] の浄化をする施設です。

ヒント

宮崎市中心部の宮崎処理場に集まる汚水の流れを良くするため9ケ所の中継ポンプ場があります。【宮崎処理区の中継ポンプ場 9ヶ所】
・柳丸・鶴島・橲・村角・一ツ葉・瓜生野1号・瓜生野2号・永池・住吉

みやざきモデル「コロナと共に生きる社会の生活様式」

- (み) みっつの密をさけて（密接・密集・密閉）
- (や) やめよう、感染リスクの高まる大声、大人数、長時間
- (ざ) ざつだん、おしゃべりはマスク着用
- (き) きがねなく休めるルール、雰囲気づくり
- (も) もしもに備え、薬・食料の準備
- (で) 出かけた先でも対策の徹底
- (ル) ルールを守ってイベントを楽しみましょう

ヨコのヒント

1. 水を送る通路。船の通道
4. 人や車が通る道
7. 現実からかけはなれたことを想像する感覚
9. 海や湖につきでている陸地のはしに生息している日本古来種の馬
10. アフリカのサバンナにいる首の長い動物
12. 水辺に住み魚をとらえて食べるイタチ科のほ乳類動物
15. 宝のこと。〇産、重要文化〇
16. ホーホケキョという鳴き声が美しい鳥
18. 海にのぞんでいたり面している所 一ツ葉〇〇公園
19. 天皇や殿上人（てんじょうびと）の総称

賞品はこちら



タテのヒント

2. 戦いや戦争、合戦の昔のことばを総称して
3. 古くなって壊れかかってきている状況
4. 金銭を入れてお腹に巻き付ける細長い袋
5. 昆虫のさなぎが羽が生えて成虫となること
6. ビックベンの大時計で有名な英国の首都。
8. 出家して仏門に入った人。法師
9. 耳たぶに着ける飾り。イヤリング
11. 過去に制作された映画やドラマをあらたに作り直すこと
13. 葡萄酒。赤や白、ロゼなどの種類がある
14. 新しい思いつき。〇〇工夫
17. かやつり草科の多年草。昔は葉っぱで〇〇笠や蓑（ミノ）をつくりました

橲のアレコレ更新中！

広報誌あおき インスタグラム

@aoki_machi

応募方法

はがき、FAX、メール、持参可（用紙の形式は問いません。）必要事項を明記の上、お申し込み下さい。
①答え、②住所、③お名前、④年齢、⑤電話番号、⑥橲のまちづくりについてのご意見をお書き添えの上、ご応募下さい。正解者の中から抽選で5名の方に橲地域の特産品を差し上げます。
※当選者には事務所よりご連絡差し上げます。
※なお賞品を事務局まで取りに来ていただける方に限らせていただきます。

応募先

橲地域まちづくり推進委員会事務局
〒880-0841
宮崎県宮崎市吉村町江田原甲265-1
TEL.28-0101・FAX.83-0050
E-mail:aoki-machi@miyazaki-catv.ne.jp

表　彰

宮崎市自治会連合会
市長表彰（永年勤続10年以上）
・岩切　新（芙蓉自治会）
市長表彰（永年勤続5年以上）
・柴原　清徳（一の宮町南）
・椎　紀代彦（稗原町）
・稲元　富夫（大町）
・村上　辰生（東引土）
・福留　眞一郎（宮下）

宮崎県防犯功労者表彰
・東　登志恵（橘班青少年指導委員）

宮崎市防犯功労者
・外山　順一（橘班青少年指導委員）

宮崎市自治公民館連絡協議会
市長表彰（永年勤続10年以上）
・赤星　光宏（阿波岐原町自治公民館）
・児玉　静夫（浮之城自治公民館）
自公連会長表彰（永年勤続5年以上）
・石川　伸一（浮城町自治公民館）
・津江　育夫（一の宮自治公民館）
・日高　俊典（昭和自治公民館）
・仁田脇　康二（出来島・高洲自治公民館）

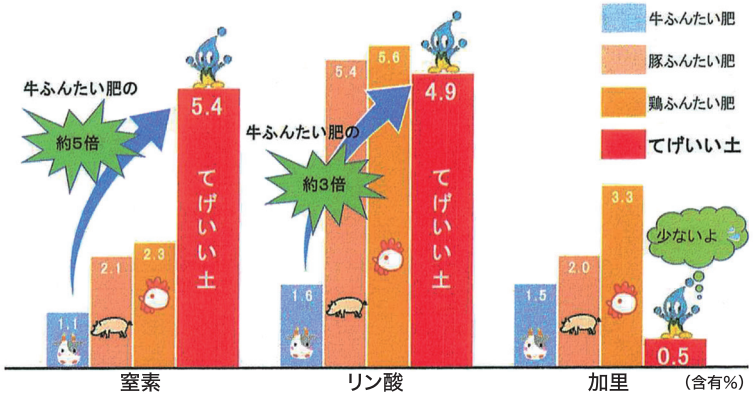
宮崎市花のまちづくりコンクール
地域活動部門　優良賞「北中自治会」

宮崎処理場から肥料販売のお知らせ

宮崎処理場では、下水汚泥を800℃以上で乾燥処理した衛生的な顆粒状肥料を製造販売しています。独特の臭いがありますが、手頃な価格で、よく効くと評判です。ぜひお試しください。また、臭いが心配な方は販売窓口で実物をご案内することができますので、お気軽にご相談ください。

販　売　場　所：宮崎処理場　　8:30～17:00（土日祝日・年末年始は除く）
価　　格：60円（税込）　1袋 15kg入
お問い合せ先：宮崎市下水道施設課　0985-26-3336





※牛・豚・鶏ふんたい肥の数値は「平成12年～17年度たい肥共励会等分析結果」を参照　※"てげいい土"の数値は令和3年度分析結果より

橦地域自治区地域協議会

橦公民館移転建替えの進捗状況

9月27日 第3回地域協議会

―[内容:①市の説明 ②ワークショップ]

●宮崎市より、整備の考え方、複合化する施設、進捗状況やスケジュールについての説明がありました。新しい施設は、橦公民館、橦地域事務所、橦地区社会福祉協議会、橦まちづくり推進委員会が複合化されること、地域事務所の証明窓口は廃止されることが説明され、委員からはそれに対する質問や要望等の意見が出されました。

●地域協議会委員によるワークショップ「考えてみよう、このまちのこと」を行いました。橦地域まちづくりプラン実現に向けて、「橦公民館はもとより地域でこんな活動をしたい!」という意見を出し合い、新しい公民館に望む機能や設備を明確にしました。

11月25日 第4回地域協議会

―[内容:①市長の説明 ②ワークショップまとめ]

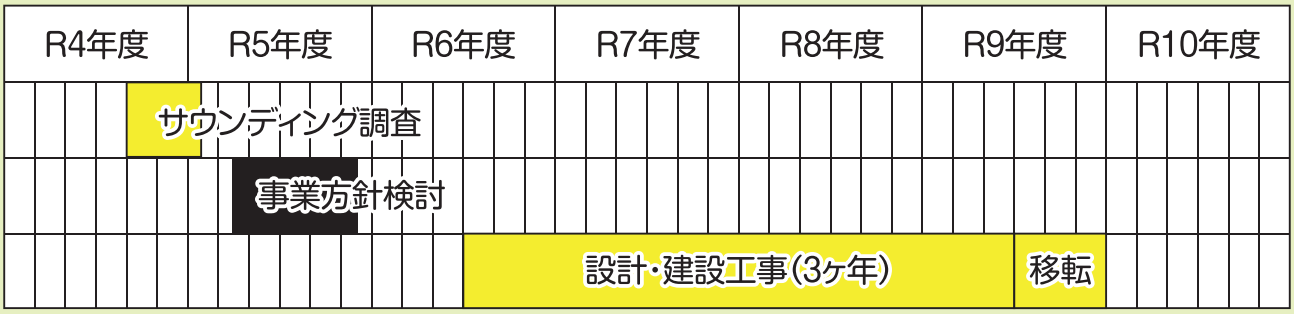
●清山市長より、宮崎市として新しい形での公民館の整備方法を模索するため、サウンディング調査を取り入れたいとの説明がありました。民間事業者との意見交換を通して民間の活力を取り入れる手法であること、スケジュールが少なくとも1年程度後ろ倒しになること等が説明され、委員からはそれに対する質問や要望等の意見が出されました。

●第3回地域協議会で行ったワークショップのまとめが報告されました。右ページに「ワークショップまとめ」を掲載しています。

1月20日 サウンディング調査説明会

●12月の市長定例記者会見等で周知していた、事業者向けのサウンディング調査説明会及び現地見学会が行われました。サウンディング調査の結果の概要は令和5年5月に公表予定です。

橦公民館移転建替えの今後のスケジュール



スケジュールは変更になる可能性があります。

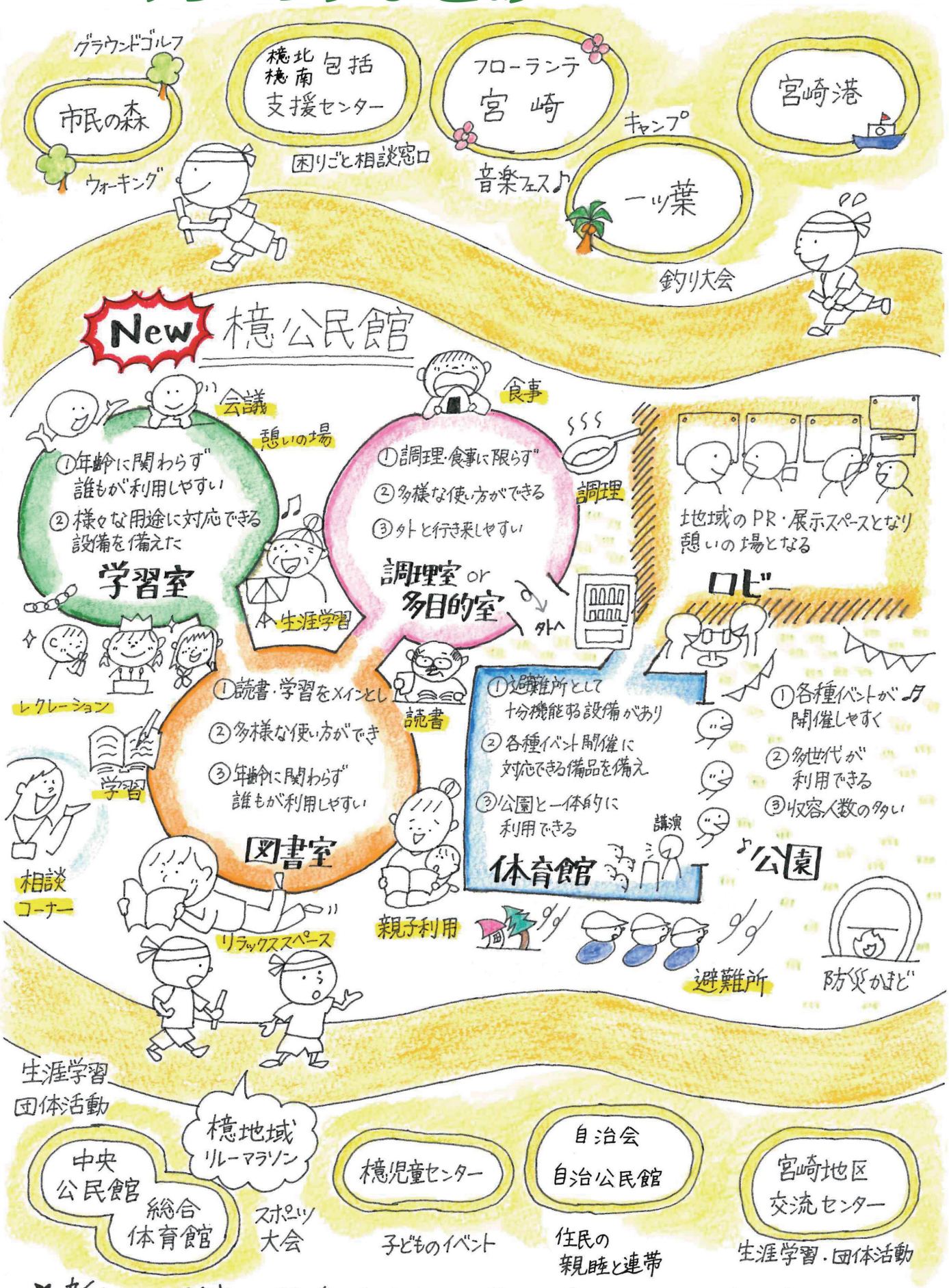
お知らせ

ふるさと納税で橦地域まちづくり推進委員会の活動を応援しませんか

宮崎市には、各地域まちづくり推進委員会の取り組みを応援するための「地域版ふるさと納税」制度があります。直接、地域の活動に反映できるよう、返礼品は設けておらず、寄付金額(必要経費を除く)がそのまま地域に還元されます。宮崎市外の方はもちろん、宮崎市内や橦地域にお住まいの方も寄付できます。

▲詳細はこちら

ワークショップまとめ



★新しい公民館と既存の社会資源　両方の活用でできることの幅も広がります。

橦地区社会福祉協議会

令和4年度の事業

○福祉協力員 研修会　7月4日(月)宮崎市中央公民館



各地域の見守り活動や声かけ等を普段行っていただいている福祉協力員を対象に研修会を開催し、47名の参加がありました。

福祉協力員活動についての説明後、ふじもと美誠堂藤元社長を講師に終活セミナーを実施し、エンディングノートの説明や葬儀場の見学をさせていただきました。また情報交換会では8班に分かれて行い、密な意見交換ができました。

○橦北小学校4年生 総合的な学習時間(福祉学習)の支援
7月7日(木)橦北小体育館 認知症サポーター養成講座



○寺子屋みんなの教室
8月1日(月)宮崎港小学校 / 8月4日(木)橦小学校



○子育てサロン
毎月第3木曜か金曜10:00～11:30



11月「秋の遠足!電車でGO!」

○まちづくり祭典 in あおき・橦地区健康ふくしまつり
12月11日(日)



今年度は4年ぶりの健康ふくしまつり開催でまちづくりの祭典inあおきと同時開催でまちづくり推進委員会と共催で行いました。地区社協はふくしバザー、測定・相談、ハンディーキャップ体験、手話体験等を行いました。

○「ボランティアの日 in あおき」
12月17日(土)阿波岐原町自治公民館



公民館の障子の張替え、窓や天井換気扇の掃除を行いました。

○橦地区地域福祉コーディネーター連絡会議
11月8日(火)橦地域事務所会議室

○参観日一時預かり事業
11月19日(土)橦北小学校 2月24日(金)潮見小学校

○橦地区ふれあいサロン代表者情報交換会
11月24日(木)橦地域事務所会議室

○災害ボランティアセンター橲サテライト設営・運営訓練　10月2日(日)橲公民館体育館

橲地区社協としては5年ぶりの訓練開催となりました。まず初めに「災害ボランティアセンターとは」と各班の役割・業務内容の説明を全員で受け、その後、運営スタッフ側とボランティア側に分かれて訓練に取り組みました。宮崎県防災士ネットワーク宮崎支部、SVCみやざき（災害時救援ボランティアコーディネーター）の方々のご協力、ご指導をもらいながら自治会長、民生委員、登録ボランティア等計50名の参加者で行いました。「今後も訓練を定期定的に行う事が大事だと思う。今後も訓練にぜひ参加していきたい」という感想をたくさんいただきました。

災害ボランティアセンターの流れ

ボランティア受付
ボランティア活動保険の加入、名札の記入・着用





オリエンテーション
スタッフがボランティア活動に関する注意点等を説明

マッチング
ニーズ先の作業内容を紹介後グループ編成

グルーピング
グループが決まったらリーダーを決める

現地誘導・資材
行先を地図で確認し、資材を取りに行く



活動終了



活動報告
資材を洗浄し、リーダーが本日の活動内容を報告する



○救急医療支援事業

～今年度から橲地区社協が窓口になりました～

緊急時に必要な情報を冷蔵庫に保管!迅速に救急活動を行い、命を守ります!高齢者や障がい者の安心・安全を確保、万一の緊急時に備えるため「救急医療情報キット」の普及に取り組んでいます。

緊急連絡先や、かかりつけ医及び持病などの医療情報や薬剤情報の写し等を専用容器に入れて冷蔵庫で保管してもらい、迅速な処置、連絡につなげます。民生委員さんを通してお渡しますので、必要な方は民生委員または地区社協へお問い合わせ下さい。



橲地区ボランティア募集中

「みんなが安心　助け合う　福祉のまち　橲」を目指して･･･
1人1人が無理なく、出来る範囲で、橲地区を支援していきましょう。



賛助会員募集中

橲地区社会福祉協議会の活動にご賛同いただき、賛助会費を納入された方が賛助会員です。
この会費は、ふれあいサロン・会食会への助成、閉じこもりがちな高齢者への支援、
健康ふくしまつり等の福祉活動に使わせていただきます。



≪賛助会費・年額≫ ●個人1口 年 500円　●団体1口 年 1,000円（何口でも結構です。）

※会費は橲地区社会福祉協議会へご持参いただくか、下記までご連絡よろしくお願いいたします。

橲地区社会福祉協議会

〒880−0841
宮崎市吉村町江田原甲265−1　橲地域事務所内
TEL・FAX/0985-20-2147　Email:aokishakyo@miyazaki-catv.ne.jp

橲（あおき）地区 社会福祉協議会
みんなが安心 助け合う 福祉のまち 橲

あつまる♪ まなぶ♪ つなぐ♪

橦公民館

吉村町江田原甲265番地1
TEL：28-1138
FAX：25-9934

橦地区 はたちの集い

◆ 令和5年1月8日（日）
◆ 橦中学校体育館



今年から式典名を「成人式」から「はたちの集い」に変更し、また昨年より少し規模を拡大し、ご家族やご来賓・恩師の先生方もお招きし開催する事ができました。成人者総勢158名の参加の下、地域の方のご尽力もあって、笑いあり感動ありの心温まる成人式でした。新成人の皆さんは、諸先輩からの励ましの言葉、成人者同士で当時の出来事などで和やかな時間を過ごしていました。

新たな決意の下、新成人の皆さんが今後ご活躍される事を祈念しております。


代表誓いのことば
岡本 一平さん


来賓代表祝辞
小林 睦代さん


代表誓いのことば
櫛間 彩里さん




恩師との再開



橦地区文化祭 3年ぶりに開催







去る10月30日、規模縮小ながらも9団体さんによる熱演と、18団体さんの作品展示があり、ご来場の皆様は感動と楽しいひと時を過ごされていました。

新刊のご案内

橦公民館の図書貸出は、宮崎市立図書館のカードで。

タイトル	著者	タイトル	著者
宙ごはん	町田 その子	毎日を楽しめる人の考え方	樺沢 紫苑
もう別れてもいいですか	垣谷 美雨	よって件のごとし	宮部 みゆき
チョウセンアサガオの咲く夏	柚月 裕子	私らしい暮らしとお金の整え方	柳沢 小実
燕は戻ってこない	桐野 夏生	ソロモンの偽証（第3部）法廷	宮部 みゆき
母の待つ里	浅田 次郎		
母親になって後悔してる	オルナ・ドーナト	一汁一菜でよいという提案	土井 善晴
ないものねだるな	阿川 佐和子	たまご	中川 ひろたか
ランチ酒	原田 ひ香	りんごかもしれない	ヨシタケ シンスケ

宮崎地区交流センター

あつまる　まなぶ　つなぐ

宮崎市吉村町ハシテ甲2386番地139
TEL:20-3512　FAX:24-2492

令和4年度もコロナウィルスに振り回された1年でした。しかし感染拡大防止のために休館になることはなく、交流センターとして大きな2大行事である「文化祭」、「はたちの集い」も何とか以前に近い内容で開催できました。実行委員会の皆さんをはじめ、地域の皆さん、小中学校のPTAの皆さん、市役所の絆プロジェクトの皆さん、そして自主グループの皆さん、宮中の生徒の皆さんに感謝です!

令和5年「はたちの集い」（一部紹介します）



式場入口


アトラクション（隼Jr太鼓）


宮中生の受付


新成人の司会者


守永会長ごあいさつ



新成人誓いの言葉


恩師との抽選会


真剣な表情で写りました♡


楽しい表情で写りました

令和5年度前期公民館講座

令和5年度に計画している公民館講座です。早い講座は5月から始まります。詳しくは、3月に市から自治会を通して全戸配布されます市全体が記載された講座案内「まなぶど!」をご覧ください。

	講座名（成人向き）		講座名（親子・子ども向き）
1	やってみよう!園や学校での読み聞かせ	1	あかちゃんとあそぼ
2	おうちでフィットネス	2	すくすく!たのしく!アロマと足育
3	郷土の民謡を大師範と楽しく唄おう	3	キッズ イングリッシュ
4	初めての木工	4	夏休み習字教室1、2、3年生
5	持っているスマホを使いこなそう	5	夏休み習字教室4、5、6年生
6	季節の花をお部屋に	6	夏休み!俳句にチャレンジ
		7	夏休み陶芸教室1
		8	夏休み陶芸教室2

★穆地域事務所で証明書を発行しています。



●住民票の写し・住民票の記載事項証明書　●市税に関する諸証明書（所得証明書等）
●戸籍謄本・戸籍抄本・身分証明書等（本籍地が宮崎市の方のみ）●健康手帳
●印鑑登録証明書　（印鑑登録番号証書もしくは有効期限内の住基カード、
個人番号カードと4ケタの暗証番号の入力が必要です）

交付の際には本人確認を行っています。

●代理の場合、本人からの委任状が必要になることがあります。事前にお問い合わせ下さい。
●はり・きゅう・あんま施設利用者証（国民健康保険、後期高齢者保険医療加入者が対象）

※滞納無証明は市民課・総合支所での発行となり、地域事務所では発行できません。
※マイナンバーカード（個人番号）の申請・受け取り・更新はできません。
※住民異動や戸籍の届出、印鑑登録、市税等の申告や納税はできません。

詳しくは、宮崎市のホームページをご覧ください。

《窓口業務》月～金曜日 8時30分～17時15分 ※土、日、祝休日、年末年始はお休み。【TEL：28-1111】

エコ活動 してみませんか？

穆地域事務所内に使用済小型家電ボックス・廃食用油回収ボックスを設置しています。

25cm×10cmの投入口から入る小型家電を集めています。入らないものは「燃やせないごみ」として出してください。



使用済小型家電ボックス

※小型家電回収ボックスの投入口（縦10cm×横25cm）に入るものに限ります。

使用済小型家電回収ボックス

回収対象品（42品目）●ICレコーダー●ETC車載ユニット●音楽プレーヤー●カーナビ●懐中電灯●携帯電話●携帯用テレビ●小型マッサージ器●コントローラ●スピーカー●体重計●デジタルカメラ●トランシーバー●ビデオカメラ●ファクシミリ●フィルムカメラ●ヘアーアイロン●ドライヤー●補聴器●万歩計●小型充電式電池●家庭用電動吸入器●DVD（BD・HDD・ビデオ）プレーヤー●ハードディスクドライブ●ヘッドホン、イヤホン●電子機器付属品（ACアダプタ、充電器、ケーブル類）●ゲーム機（携帯型・据置型）●電子玩具及び電動式玩具●電子時計及び電気時計●電子血圧計●電子辞書●電子書籍端末●電子体温計●電気かみそり●電卓●電動歯ブラシ●電動バリカン●電話機●USBメモリ●ラジオ●リモコン●電子たばこ●加熱式たばこ

『使用済み小型家電』の回収品目の追加

小型充電式（モバイルバッテリーを含む）などが原因と思われる、「エコクリーンプラザみやざき」での発火トラブルを防ぐため、次の品目を「使用済み小型家電」として令和元年10月1日から回収しています。

・小型充電式電池（本体・充電器）
・電子たばこ・加熱式たばこ
（電池が取り出せる場合、中から取り出し単体で！）

Ni-Cd ニカド電池　Ni-MH ニッケル水素電池　Li-ion リチウムイオン電池

※上のマークがついた充電池（バッテリー）単体のみ、今までどおり電器店など回収も可能

廃食用油回収ボックス

家庭から出る使用済てんぷら油や賞味期限切れの食用油で植物性のものを回収しています。

— 穆地区拠点回収 —

【使用済み小型家電回収ボックス】・穆地域事務所・宮崎地区交流センター・イオン宮崎（1階イオンスタイル食品入り口）・生活協同組合コープみやざき宮脇店
【廃油ボックス】・穆地域事務所・宮崎地区交流センター・ながの屋浮之城店

各施設の業務（営業）時間のみの回収となります。

〈使用済み乾電池は、「その他資源物」の収集の日（月1回）に出してください〉

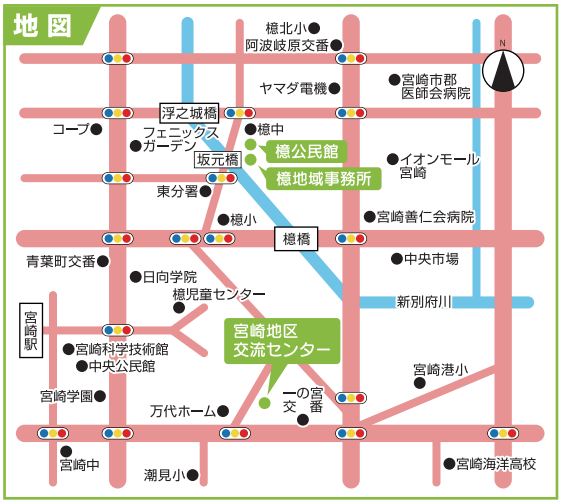
あおき人 no.13　地域の話題の人を紹介していきます。

児　玉　久　夫さん（82歳）穆振興会会長



今回ご紹介するのは穆振興会会長の児玉久夫さんです。穆振興会は、宮崎市と合併する前の旧穆村の財産を管理するために設立された団体で7代目の会長として、傘寿を迎えられても穆地域のために、お元気で一ツ葉の松林の保全事業や、地域内の地縁団体の金銭的な助成等様々な事業に取り組まれています。また、多年にわたり地元吉村浮之城区会の区長や、宮崎駅東通線建設促進期成同盟会、穆体育会会長も兼務されています。さらに令和2年3月までは、「穆地域自治区地域協議会」会長として穆公民館の移転新築建て替えにもご尽力をいただきました。いつでも「何事にも自ら挑戦」をモットーに頑張られているお姿に敬意を表するばかりです。どうぞ健康に留意していただき、わたしたちの穆が益々緑あふれる住みやすい地域になりますようご活躍をお願いします。

地図



宮崎市ホームページに「穆地域の情報」を掲載しています。ぜひ、ご覧ください。➡

編集・発行　皆さまの声をおまちしています！　https://www.city.miyazaki.miyazaki.jp/

穆地域まちづくり推進委員会
〒880-0841 宮崎市吉村町江田原甲265-1《TEL：0985-28-0101・FAX：0985-83-0050》
E-mail:aoki-machi@miyazaki-catv.ne.jp